

市民スタッフ (G-free) 紹介

◆◆ 平井 花画 ◆◆



スタッフらしい仕事は、何もしていないので、本当に申し訳ないと思っています。ただ、精神的サポートは、しっかりしているつもりです..(?)。それに、映画通でもないのです。ですが、今迄の人生で、多くの映画を観ましたが、結局、心に残っている映画のどれもが、「ぎふアジア映画祭」で観た映画である事は確かです。それと、「ぎふアジア映画祭」とのおつきあいは、多分、私が誰よりも一番長いはずなので、この記録を破られないよう、しつこく頑張ります。

◆◆ 田中 敏治 ◆◆



能もなし、用もない、されど存在する不思議。数年に数日能なしに用ありの日々を送る不思議。
能あり、用あり、鼻高なるも、その責を果たさざる不思議。
なれども、とくに生存するは平等なり、不思議や不思議。
これ生ける者の特権か、能なし、能あり、共に末期の時々を、いかに消化せんとして悩むは、これ極楽なり。
求欲の時々には理解しがたき空間なり、不思議や不思議。
能なしの我極楽空間に身をおきて右に左に徨い仕候也、生きるとは、不思議や不思議。

市民スタッフ「G-free」募集!!

岐阜市文化センター
058-262-6200

岐阜市民会館、岐阜市文化センターで、活動する文化ボランティアの仲間を募集しています。

【活動内容】

- * 市民会館・文化センター主催事業の補助 (受付や案内等)
- * 文化事業の新規企画
- * ぎふアジア映画祭の運営 (作品選定・企画・広報等)
- * カメラ・ビデオなどの記録撮影 などなど



チケットのもぎり

お客様のご案内

マナー (接客)

表方 (接客、もぎりや場内案内等) 研修を受けました!!

平成 23 年 7 月 6 日 講師: 星乃もと子先生
「表方の役割の本質を理解し、基礎技術を習得する」

岐阜市民会館

〒500-8812 岐阜市美江寺町 2 丁目 6 番地
TEL 058-262-8111 FAX 058-262-8114
<http://gifu-civic.info>

岐阜市文化センター

〒500-8842 岐阜市金町 5 丁目 7 番地 2
TEL 058-262-6200 FAX 058-262-6229
<http://gifu-culture.info>



G-free

第 9 号

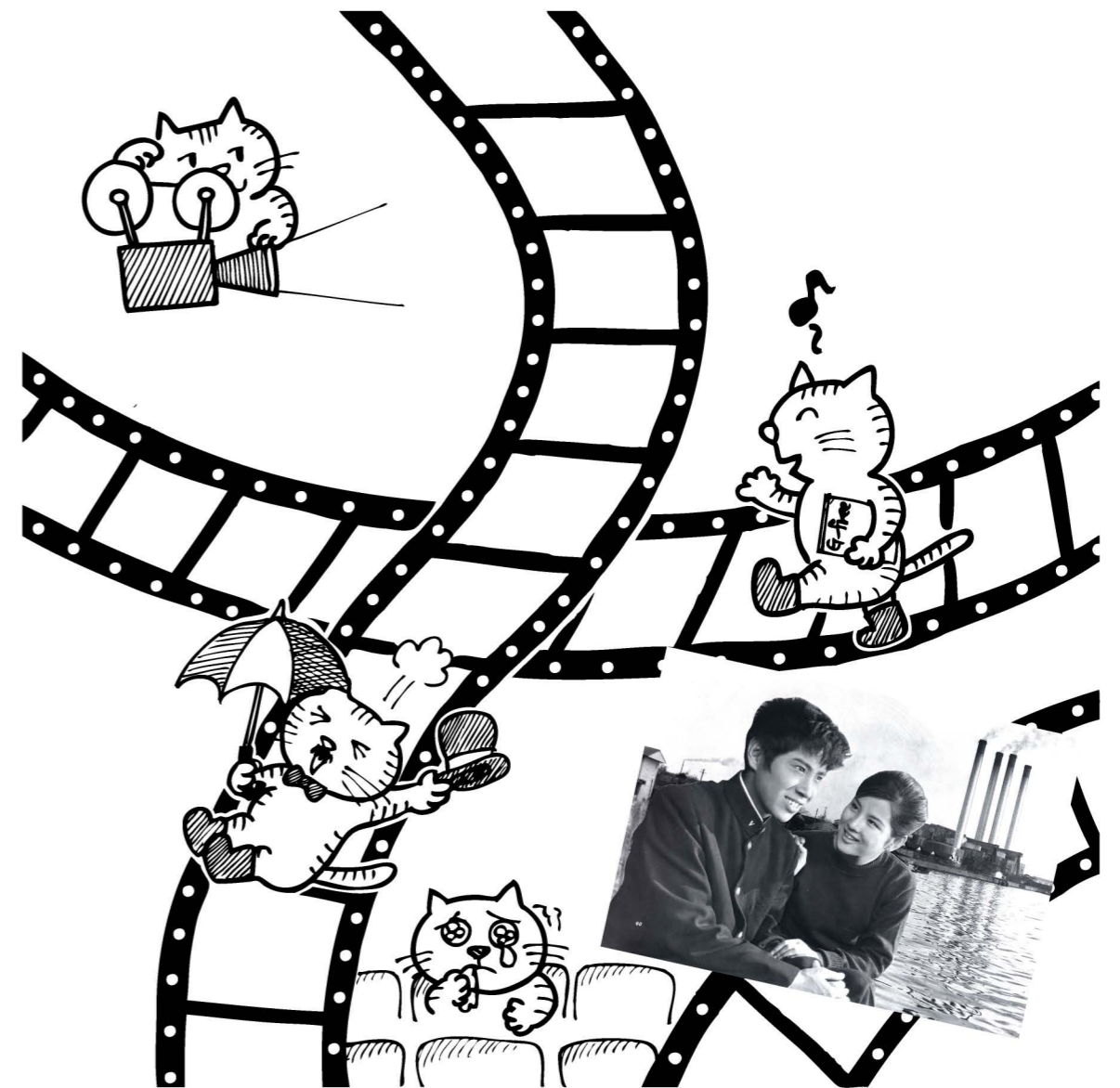
岐阜市民会館・岐阜市文化センター

市民スタッフ活動報告誌



G-free

第 9 号
平成 23 年 10 月 5 日



平成 23 年 10 月 5 日



第 287 回市民の劇場 市民スタッフ企画 Vol. 8

『いつでも夢を』映画上映&うたごえ広場

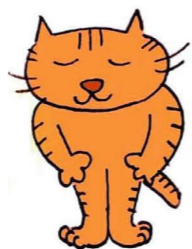
～みんなで歌おう 懐かしの青春歌謡～

平成 23 年 2 月 5・6 日、岐阜市民会館にて、吉永小百合さん主演の昭和の映画が上映されました。そのあとは、舞台上の合唱グループと会場のお客様たちと一緒に歌っていただきました。



お客様にいただきましたアンケートには、次のようなものがありました。

- ・青春の良き時代を思い出しました。
- ・若い人に見てもらいたい。
- ・貧乏でしたが良い時代だった事を思い出しました。
- ・懐かしい映画と生バンド良い機会…幸せです。
- ・一緒に歌うことがとても楽しかった。
- 等々、うれしいお言葉多数いただきました。
- 中には・・・
- ・歌は 2 番までの方が良いと思った。
- ・上映中のライトの誘導は控えていただきたい。



多くの方に
お越しいただき
ありがとう
ございました。

他、貴重なご意見もあり、今後の運営に大いに役立てていきたいと思っています。

(G-Free: 中島 幸子)



キャストは吉永小百合&浜田光男



今年も「懐かしのコーヒー」屋さん完売!!



多くのお客様にご来場いただきました。



うたごえ広場では、会場と舞台とが一体!!

なじみのあるメロディーに、あの日・あの時が よみがえってくるのでしょうか・・・

会場の皆さんにマイクをむけると、ニコッとされ、私の青春はここにあり!と、いう風に、目をつむったり、あるいはリズムをとりながら、力強く、楽しく唄われるそのお姿に、私は何度感動し、何度胸が熱くなった事でしょう。

なつメロは、活力の源。生涯の親友でもあります。まさに、歌は世につれ世は歌につれ・・・

(うたごえ広場司会者: 前田 幸子さん)



宇野さんによるピアノ演奏



宇野正志さん、辻田文雄さんと



終戦から終戦直後の日本軍や外国軍の資料展示



番外編!! ~ホウ・シャオシェン監督がやってきた!~

市民スタッフ 4 人で台湾旅行に出掛けた一昨年。そして昨年はその旅行で訪れた場所九ヶ分が舞台の「悲情城市」を映画祭にて上映。今更ながらここ最近、台湾と台湾映画に魅せられていた私たち…。そこにこの 6 月、愛知芸術文化センターに、その悲情城市の監督でもあり世界的巨匠、侯孝賢 (ホウ・シャオシェン) 監督がお見えになると聞き、憧れの監督に会える機会を逃すまいとみなで出掛けました。ホウ監督は本当に素敵な方でした。映画とは人の「存在感」であると語る監督。紡がれる言葉の数々から、侯孝賢映画の魅力のわけが少しわかったような気がしました。また、ご一緒に来日された、作家でもあり脚本等で監督のパートナーの朱天文 (チュー・ティエンウエン) 女史の知的な美しさにもすっかりファンになりました。監督は我々が持参したポスターにも快くサインをして下さり、2 年前には想像もつかなかった思い出深い一日となりました。

(G-Free: 大江 繁美)



朱天文女史と侯孝賢監督



ポスター&チラシを持って行ってきました!!

いつでも夢を映画上映プレ企画 「ナツメロうたごえ教室」

平成 23 年 1 月 16 日 (日)
岐阜市文化センター



成田先生



長岡先生



教室風景

当日は大雪。しかし、参加者全員集合・・・二度ビックリ!! 「この曲は明るい歌だからテンポよく～」などなど・・・先生の指導で、発声練習が始まりました。教えてもらいながら歌うのは学校卒業して以来です。声が出ないから、カラオケ嫌い!! 音楽は聴くものと思っていたのだが、知らないうちに声が出る!? マイクが回ってきて、歌っちゃいました。やっぱりプロの先生はスゴイ。ありがとうございました。駄目と諦めていたことが出来るのって嬉しい。

(G-Free: 窪田 百代)